

# エンドオブライフにむけた 意思表示プロセスを支援する実践セミナー 【ベーシックレベル・ファーストレベル・セカンドレベル】

エンドオブライフケアにおける意思表示支援とは何かを学び  
多様な場における相談支援のあり方を再考しながら  
それぞれの臨床の場や役割に応じて現状と課題について語り合きましょう！

すべて  
NEW!!

開催日時

申込み  
締め切り

第1回  
ベーシックレベル

2021年1月23日(土)  
13:00~16:30(予定)

2021年1月10日(日)

第2回  
ファーストレベル

2021年2月20日(土)  
13:00~16:30(予定)

2021年2月7日(日)

第3回  
セカンドレベル

2021年3月13日(土)  
13:00~16:30(予定)

2021年3月1日(月)

**対象：** 意思表示支援に関心のある一般の方、学生、医師、歯科医師、看護師、保健師、助産師、薬剤師、介護支援専門員、介護職、社会福祉士、理学療法士、作業療法士、言語療法士、栄養士、カウンセラーなどの相談員、などのEOLケアにかかわる専門職

**参加費：** 学会員 2,000円/日 非会員 3,000円/日

**定員：** 50名（定員になりましたら締め切りとさせていただきます）

- ◆1日のみの受講も可能です。
- ◆職場の同僚、上司、チームメンバーなど皆様、お誘いあわせの上、ご参加ください。
- ◆一度納入された参加費の返金は致しかねます。支払明細書はセミナー終了時まで保存してください。

## \*申し込み方法\*

下記のURL (短縮URL)もしくは右のQRコードの  
Google Formより必要事項をご記入のうえお申し込みください。  
送信後に表示される確認メッセージに記載された口座への参加  
費のご入金を確認後、セミナーのURLをお送りいたします。

<http://ur2.link/W1Me>



↑ 申込フォーム ↑



## エンドオブライフにむけた 意思表示プロセスを支援する実践セミナー

### 予定プログラム \*一部変更することがありますことをご了承ください。

#### ベーシック

- エンドオブライフケア、ナラティブとは
- ◆ 自分のライフレビューを試みよう
- 他者と対話をする意味を考えよう

#### ファースト

- 意思表示支援の重要性
- 意思表示における対話モデル
- ◆ 人生曲線で考えるACPのタイミング

#### セカンド

- 対話モデルと意思表示支援
- ◆ 基本的な対話のスキル
- ◆ その人の思いや考えを確かめる対話の演習

2020年はWebセミナーにし  
内容を新しくしました！  
3つのプログラムは  
ぜひ3回連続で受講することを  
お勧めします。  
いまだからこそ、エンドオブ  
ライフケアを考えよう！

#### \*ご参加いただくにあたって\*

本セミナーはzoomを利用した**オンラインセミナー**となります。  
個人ワークのほかに参加者同士のグループワークも行いますので、  
通信機能のあるPC、スマートフォン、タブレットなどを1人1台ご用意ください。  
**Wi-Fi環境など高速通信が可能な電波の良いところでご受講ください。**

### 【講師・ファシリテータを担当する委員会組織】 エンドオブライフに向けた意思表示プロセスの実践・教育・研究委員会

長江 弘子 東京女子医科大学 教授  
足立 智孝 亀田医療大学 教授  
片山 陽子 香川県立保健医療大学 教授  
西川 満則 国立長寿医療研究センター  
緩和ケア診療部  
伊藤 真理 川崎医科大学総合医療センター  
急性・重症患者看護専門看護師  
坂井 志麻 杏林大学保健学部看護学科 教授

岩崎 孝子 東京女子医科大学 講師  
酒井 昌子 聖隷クリストファー大学 教授  
乗越 千枝 四天王寺大学 教授  
高 紋子 東京女子医科大学 講師  
加藤 裕規 京都大学大学院医学研究科博士課程  
角田ますみ 杏林大学保健学部 准教授  
大城 京子 Old-Rookie 快護相談所 和び咲び  
副所長

問い合わせ先

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1看護学部 長江研究室  
日本エンドオブライフケア学会 意思表示プロセスセミナー事務局  
E-mail : [jseolc2018desk@gmail.com](mailto:jseolc2018desk@gmail.com)



↑お問い合わせ(メール)↑